



2023年 1.1 第1419号

発行所 松江市袖師町3-6 TEL 0852-24-2444
日本共産党島根県委員会 FAX 0852-24-6369

今年も統一地方選挙の年 県議選 現有2議席必ず 力あわせて勝ち取ろう

今年も統一地方選挙(4月)の年です。4月の県議選では、松江、出雲の現有2議席を必ず守り抜き、大幅得票増をめざして躍進を勝ち取りましょう。

岸田政権は、新たな「国家安全保障戦略」「国家防衛戦略」「防衛力整備計画」の安保3文書を閣議決定しました。憲法の恒久平和主義に基づく戦後日本のあり方を根本から変え、日米軍事同盟を一層強化するも、「戦争する国づくり」の道をさらに突き進もうとする暴挙にほかなりません。

統一地方選挙で必ず勝利し、憲法と平和、くらしを破壊する岸田自公政権を打倒しようではありませんか。

謹賀新年



飛来する国の特別天然記念物・コウノトリ (雲南市)



平和と暮らしを守る政治へ転換を 元衆議院議員 大平 喜信

新年おめでとうござい
ます。
日本共産党創立100周年の昨年は「不屈性」「共同」が私たちの合言葉でした。私自身も中国地方の各地であきらめない人たちががんばりに励まされてきた一年でした。「不採算だから」と廃線が狙われている岡山県北部を走るJR姫新線、沿線に立地する真庭市の勝山高校と真庭高校の生

統一地方選勝利で政治の春を 参議院議員 仁比 聡平



面から訴えました。「岩国基地の拡大強化は許さない!」と思いをもち寄り合う愛宕山見守りのつどい。月3回の座り込みを続け、はや12年を超えました。上関原発建設阻止へとがんばる「祝島島民の会」のとりくみは40年以上。原発

国会周りのイチョウが深く色付いています。議席奪還を表明して、ちようど一年。コロナがなければ失うことがなかった命。守ることができ

今年の中間地方選挙 4月 県知事・県議選、8月 益田市議選

今年4月に県知事選(3月23日告示)と県議選(同月31日告示)が4月9日投票で行われます。

日本共産党は、県議選では現有2議席絶対確保をめざします。

松江市区(定数11)では、尾村利成県議(現)が6期目に挑みます。出雲市区(定数9)では、大國陽介県議(現)が3期目をめざします。

8月には、益田市議選(定数20、2減)が行われる予定で、安達美津子市議(現)が5期目をめざし、立候補を予定しています。



日本共産党 新春街頭宣伝

1月2日(月・祝) 午前10時～ 松江・イオン前
1月2日(月・祝) 午前10時～ 出雲・ラピタ本店前

県議、市議らが新年の決意を訴えます
その他、各地でも街頭宣伝を実施します。

鼓動

カタールで行われたサッカーワールドカップ2022大会で、日本代表はベスト16で大会を終えた。それでも、1次リーグで優勝経験のあるドイツやスペインに負けて2対1で逆転勝ちし、大会中に残した森保一監督の一面が注目を浴びている▼PK戦の末に敗北したクロアチア戦でPKを蹴った南野拓実選手に伝え「最初に蹴ってくれてありがとう」という言葉や、日本代表が解散する際、出発時間が異なる選手一人ひとりに「ありがとう」と声を掛けるなど、その言動にも賞賛の声が上がっている▼選手をしっかりと見て声をかけていた森保監督。選手は「認められていた安心感」が沸くことでプレーに集中することができ、自分の才能をより発揮する。心理学的に、人から認められると安心感だけでなく、信頼感も出てくるという▼2023年は、ラグビーワールドカップが9月8日から10月28日までの日程で、フランスで開催される。前回の日本大会ではチームスローガン「ONE TEAM」を掲げ、初のベスト8入りを果たした日本。こちらも信頼関係を築くことでチームの一体感が増し、それぞれの選手にエネルギーが沸いた結果だったのだらう▼森保監督の優しい言葉は「あなたを認めています」という気持ちと「一人ひとりの意識と行動の積み重ねこそがチームの成績になっている」というメッセージに、「ありがとう」は言った人も言われた人も嬉しいもの。「あなたを見ていますよ」とのメッセージも込められているこの言葉を大切に、4月の政治決戦に勝利したい。(遠)